

これからを見据えた、人材確保 女性ドライバーの採用！

女性ドライバー採用のメリットと、
受け入れ会社に求められること。



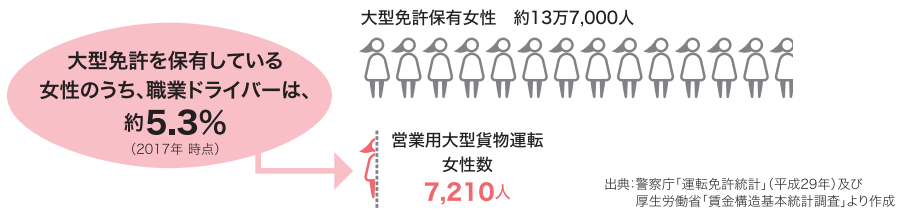
浜名梱包輸送株式会社の皆様

インターネット通販の普及などにより、宅配便の取扱個数は年々増加。2017年度には約42億個に達しました。これら多くの荷物を運ぶトラックドライバーは中高年の男性労働力の構成比が大きく、現役世代が引退した後、深刻なドライバー不足に陥ることが懸念されます。将来を担うドライバーの安定的な確保・育成のために、運送業界では若年層をはじめ高齢者や女性も積極的に採用していくことが重要になります。今回は将来的なドライバー不足を見据えた女性採用のメリットと、女性ドライバーが働きたくなる職場環境づくりに向けて、会社に求められる取り組みについて紹介します。

“働ける”けれど“働いていない”女性ドライバー予備軍

女性の大型運転免許保有者数に占める営業用トラックドライバー数は、5.3%程度にとどまっており、“大型免許は持っている”けれど“ドライバーの仕事をしていない”女性が多く存在しています。この潜在的な労働力を活かしていくためにも、まず必要になるのが“経営者の意識改革”です。女性ドライバーを採用することによるメリットを把握し、これまでの“女性だから…”といった採用を阻害する先入観にとらわれない取り組みが求められます。

大型免許保有者数と女性ドライバー



女性ドライバーが少ない要因

- ・他業種と比較して1~2割労働時間が長い
- ・女性が働ける職場環境が整備されていない
- ・荷物の積み降ろしなど力仕事が多い
- ・“男性の仕事”というイメージが強い

女性ドライバーの採用を阻害する要因はさまざま。まずは現状を把握することが、女性の働きやすい職場環境づくりに向けた第一歩になります。

女性ドライバー採用によるメリット

- ・女性が働きやすい職場環境を整えることで女性の応募者が増え、「ドライバー不足が改善」
- ・女性ドライバーの採用を機に業務の見直しが進むなど、「業務効率改善」
- ・女性を積極的に活用している企業と評価され、「イメージが向上」
- ・女性ならではの視点から多様な提案がなされ、「営業力が強化」

女性ドライバーを採用することは労働力不足の改善だけでなく、経営にプラスになるさまざまなメリットがあります。

企業の成長において、
女性ドライバーの活躍は一層重要なものに！

受け入れ会社に求められること

ドライバー不足が深刻化する中で企業が成長し続けるためにも、女性の採用は必要不可欠です。経営トップはその重要性をしっかり認識し、女性の活躍を企業の経営戦略と位置づけ、まずは社内の意識改革としてホームページやポスターなどを利用し事業所内に発信していきましょう。また、女性は職場環境に対して男性とは異なるポイントを重視しています。これらを把握したうえで、女性が働きやすい環境づくりに取り組むことも重要です。ここでは、そのポイントを紹介します。

女性視点での職場環境整備

女性が重視するポイント

女性専用施設の整備

女性が働きやすい設備を整えることが大切です。男性ばかりの職場では当たり前とされていたことが、女性にとっては「働きにくい」の原因になることもあります。

会社の取り組み

女性の視点に立ち環境を整備

- ・女性専用のトイレ、更衣室の設置
- ・身だしなみを整える鏡の設置
- ・職場の美化、整理整頓 など



女性専用の更衣室とトイレがあると、落ち着けてやっぱりいいですね。仕事終わりに着替えてから帰れるので、仕事とプライベートをきっちり分けられるし、そのまま女子会にも行けます。

体力的に無理なく仕事ができるよう配慮

女性が重視するポイント

体力的な負担が少ない業務

荷物の重さなどを考慮した仕事の割り当てや、作業の機械化・省人化を進めていくことが重要です。

女性向けに既存業務を見直し

- ・軽荷物の小口配送を女性に割り振る
- ・テールゲートリフター付トラックの導入など、機械化による力仕事の軽減 など

女性ドライバーには、軽い荷物を運ぶ小口配送をメインに担当してもらっています。重い荷物を運ぶ時は、省力機器を使い負担を減らしています。配送先のお客様は、「仕事がいねいで細かいところまで心遣いが行き届いている」と好評です。

